

詰将棋作品集④

まえがき

前回のミニ作品集を出してからなんと7年半の歳月が流れました。創作ペースが落ちていたのかというと、決してそんな訳ではなく、ブログ上でコンセプトを持った連作をしていたので、どちらかという結構充実していたのでは、と思います。

その連作シリーズも終了し、また色々考えることもあり、一昨年夏くらいから創作は完全にお休みしました。将棋の駒に触れることもほとんどなく、解くのも会合でだけ、といった状態。その後に震災もあり、精神的にだいぶ辛かった時期もありました。

ようやく落ち着いたこともあり、第3集以降、冬眠前までに創作した作品でまとめようかな、と。かき集めてみたところ 20 作。ちょっと今までよりボリュームが少ないですが、こういう事情?ですので、どうかご了承ください。

なお、今回も例によって並び順は作者の感覚で決めています。手数は 11 手～57 手。硬軟さまざまラインナップとなっており、少しでも楽しんでいただければ幸いです。

なお、合作収録を快諾いただいた岩田俊二氏をはじめ、本集創作も大変多くの方にお世話になりました。御礼申し上げます。

平成25年2月

市島 啓樹

作品の部

第1番



第2番



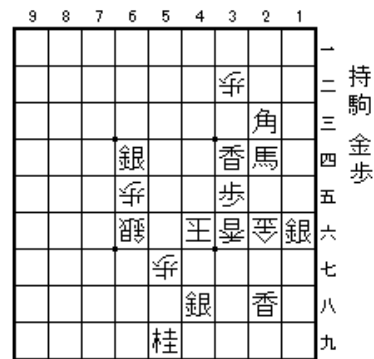
第7番



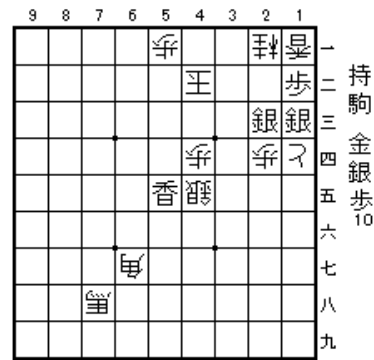
第8番



第9番



第10番



※第9番・第10番は岩田俊二氏との合作。

第19番

				角						一	持駒 金桂
	皇									二	
と										三	
変									龍	四	
	王									五	
争	角	変	継							六	
又										七	
										八	
	香									九	

第20番

										一	持駒 桂香香
				飛	科					二	
			科	歩	歩	笛				三	
									科	四	
			歩							五	
			銀	王					爵	六	
										七	
			爵	金	又					八	
			香					龍		九	